

株価変動の季節性と投資家心理 —新聞記事に見る将来見通しとデカンショ節効果—

岡田 克彦
山崎 高弘
榊原 茂樹
山崎 尚志

目次

- | | |
|------------|---------|
| 1. はじめに | 4. 実証結果 |
| 2. 先行研究 | 5. 結論 |
| 3. データと方法論 | |



岡田 克彦（おかだ かつひこ）

関西学院大学大学院経営戦略研究科教授、ワシントン大学大学院 MBA、神戸大学大学院経営学研究科修了、博士（経営学）。モルガンスタンレー証券ニューヨーク、東京、UBS証券東京支店FVP、Halberdier Capital Management Singapore社取締役を経て、現在(Magne-Max Capital Management CEO / CIO兼務。専門は行動ファイナンス。行動経済学会常任理事。最近の著書に『ビッグ・データで株価を読む』（中央経済社 近刊）。



山崎 高弘（やまさき たかひろ）

大阪産業大学工学部准教授、2001年大阪大学大学院工学研究科情報システム工学専攻博士後期課程修了、博士（工学）。大阪産業大学助手、同大学講師を経て2013年より現職。専門は知識情報処理、自然言語処理、データマイニング。



榊原 茂樹（さかきばら しげき）

関西学院大学商学部教授、神戸大学名誉教授 経営学博士。1972年神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了、同年神戸大学経営学部助手、1988年神戸大学経営学部教授、2006年より現職。最近の主な論文に“Analysts’ perceptions of intellectual capital information”, Australian Accounting Review Vol.20, 3, (2010年 共 著)、“Use of IC information in Japanese financial firms,” Journal of Intellectual Capital, Vol.13,4, (2012年共著)。



山崎 尚志（やまさき たかし）

デューク大学フュークア・スクール・オブ・ビジネス客員研究員を経て、現在神戸大学大学院経営学研究科准教授兼ミシガン大学ロス・スクール・オブ・ビジネス客員研究員。2005年神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了、博士（経営学）。専門は保険・リスクマネジメント、ファイナンス。著書に『野球人の錯覚』（共著、東洋経済新報社）。